

ARIB標準規格（ARIB STD-B8）一部改定に係る差替版

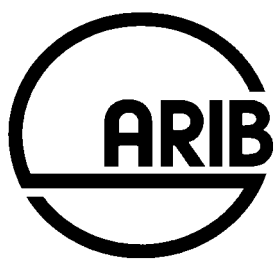
本差替版はARIB STD-B8 1.0版から1.1版への改定に伴い変更されたページを収録したものです。

社団法人 電 波 産 業 会
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1
日土地ビル 14階

電話 03-5510-8590
FAX 03-3592-1103

ARIB STD-B8 1.1版 差替案内

削除する頁	追加する頁	備考
表紙	表紙	差替
5	5	差替
	1.1版改定履歴表	追加
奥付	奥付	差替



ARIB STD-B8
(差 替 版)

テレビジョン放送番組素材伝送用 多値 FM 変調方式

MULTILEVEL DIGITAL FM MODULATION
FOR TELEVISION PROGRAM CONTRIBUTION

標 準 規 格

ARIB STANDARD

[一部改定版]

ARIB STD-B8 1.1 版

平成 9 年 3 月 25 日 策 定
平成 17 年 11 月 30 日 1 . 1 改定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

2.6.2 送信周波数許容偏差

各周波数帯における送信周波数の許容偏差を表 7 に示す。

表 7 送信周波数の許容偏差

周波数帯	送信周波数許容偏差
A-E バンド	100×10^{-6} 以下
F-G バンド	300×10^{-6} 以下
800MHz 帯	20×10^{-6} 以下

2.6.3 空中線電力

送信空中線電力は 5W 以下とする。但し、F3 から F7 のチャンネルについては 0.5W 以下とする。

2.6.4 スプリアス発射又は不要発射の強度の許容値

2.6.4.1 平成 17 年 12 月 1 日以降適用される許容値（無線設備規則別表第 3 号 2(1)）

スプリアス発射又は不要発射の強度の許容値を表 8 に示す。

表 8 スプリアス発射強度の許容値

周波数帯	帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値	スプリアス領域における不要発射の強度の許容値
A-G バンド	$100 \mu W$ 以下	$50 \mu W$ 以下
800MHz 帯	$25 \mu W$ 以下	$25 \mu W$ 以下

ただし、経過措置がある。（無線設備規則（平成 17 年 8 月 9 日総務省令第 119 号）附則による。）

2.6.4.2 平成 17 年 12 月 1 日以前の無線設備規則に基づく許容値

スプリアス発射強度の許容値を表 9 に示す。

表 9 スプリアス発射強度の許容値

周波数帯	スプリアス発射強度の許容値
A-G バンド	$100 \mu W$ 以下
800MHz 帯	$25 \mu W$ 以下

（ARIB STD-B8 1.0 版）

1.1 版 改 定 履 歴 表

頁	番号	改 定	現 行	改定理由																					
5	2.6.4	2.6.4 スプリアス発射又は不要発射の強度の許容値 2.6.4.1 平成 17 年 12 月 1 日以降適用される許容値（無線設備規則別表第 3 号 2(1)） スプリアス発射又は不要発射の強度の許容値を表 8 に示す。 表 8 スプリアス発射強度又は不要発射の強度の許容値 <table><tr><td>周波数帯</td><td>帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値</td><td>スプリアス領域における不要発射の強度の許容値</td></tr><tr><td>A-G バンド</td><td>100 μW 以下</td><td>50 μW 以下</td></tr><tr><td>800MHz 帯</td><td>25 μW 以下</td><td>25 μW 以下</td></tr></table> ただし、経過措置がある。（無線設備規則（平成 17 年 8 月 9 日総務省令第 119 号）附則による。） 2.6.4.2 平成 17 年 12 月 1 日以前の無線設備規則に基づく許容値 スプリアス発射強度の許容値を表 9 に示す。 表 9 スプリアス発射強度の許容値 <table><tr><td>周波数帯</td><td>スプリアス発射強度の許容値</td></tr><tr><td>A-G バンド</td><td>100 μW 以下</td></tr><tr><td>800MHz 帯</td><td>25 μW 以下</td></tr></table> （ARIB STD-B8 1.0 版）	周波数帯	帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値	スプリアス領域における不要発射の強度の許容値	A-G バンド	100 μW 以下	50 μW 以下	800MHz 帯	25 μW 以下	25 μW 以下	周波数帯	スプリアス発射強度の許容値	A-G バンド	100 μW 以下	800MHz 帯	25 μW 以下	2.6.4 スプリアス発射強度の許容値 スプリアス発射強度の許容値を表 8 に示す。 表 8 スプリアス発射強度の許容値 <table><tr><td>周波数帯</td><td>スプリアス発射強度の許容値</td></tr><tr><td>A-G バンド</td><td>100 μW 以下</td></tr><tr><td>800MHz 帯</td><td>25 μW 以下</td></tr></table>	周波数帯	スプリアス発射強度の許容値	A-G バンド	100 μW 以下	800MHz 帯	25 μW 以下	設備規則等改正（スプリアス関係）に伴う改定
周波数帯	帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値	スプリアス領域における不要発射の強度の許容値																							
A-G バンド	100 μW 以下	50 μW 以下																							
800MHz 帯	25 μW 以下	25 μW 以下																							
周波数帯	スプリアス発射強度の許容値																								
A-G バンド	100 μW 以下																								
800MHz 帯	25 μW 以下																								
周波数帯	スプリアス発射強度の許容値																								
A-G バンド	100 μW 以下																								
800MHz 帯	25 μW 以下																								

テレビジョン放送番組素材伝送用

多値 FM 変調方式

標準規格

ARIB STD-B8 1.1 版 (差替版)

平成 9 年 3 月 1.0 版第 1 刷発行

平成 17 年 11 月 1.1 版第 1 刷発行 (一部改定に係る差替版)

発行所

社団法人 電 波 産 業 会
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1 - 4 - 1
日土地ビル 1 4 階

電 話 03-5510-8590

F A X 03-3592-1103



ARIB STD-B8

テレビジョン放送番組素材伝送用多値FM変調方式

Multilevel Digital FM Modulation Method for Television Program Contribution

標 準 規 格
ARIB STANDARD

ARIB STD-B8 1.0版

平成9年3月25日 1.0版 策 定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

ま え が き

社団法人電波産業会は、無線通信機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者及びその他利用者の参加を得て、各種の電波利用の無線通信設備、放送受信設備に係わる標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として策定している。

「標準規格」は周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と併せて、無線通信設備や放送受信設備の適正品質、互換性の確保等、無線通信機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準を取りまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は「テレビジョン放送番組素材伝送用多値 FM 変調方式」について策定したもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等利害関係者の参加を得た当会の規格委員会の総意により策定されたものである。

本標準規格が、無線機器製造者、放送機器製造者、電気通信事業者、放送事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

目 次

まえがき

第1章 一般事項	1
1.1 目的	1
1.2 適用範囲	1
第2章 多値FM変調方式	2
2.1 直列／並列変換	2
2.2 グレーコード符号化	2
2.3 ビットレート	3
2.4 変調パラメータ	3
2.5 多値ASK信号	4
2.5.1 信号電圧	4
2.5.2 多値ASK信号に対する周波数特性の許容偏差	4
2.5.3 出力コネクタ	4
2.6 送信高周波部許容値	4
2.6.1 占有周波数帯幅	4
2.6.2 送信周波数許容偏差	5
2.6.3 空中線電力	5
2.6.4 スプリアス発射強度の許容値	5
解説	
1 多値FM方式の概要	6
2 最大ビットレート	6
3 変調パラメータ	6
4 信号電圧と公称最大周波数偏移	7